

令和6年度特色入試問題

《文学部》

論文試験

A～Cの3段階評価

(注意)

1. 問題冊子および解答冊子は係員の指示があるまで開かないこと。
2. 問題冊子は表紙のほかに8ページある。
3. 解答冊子は表紙のほかに4ページあり、そのうち「ます目」の部分が解答欄である。なお、別の下書き用紙4枚を配布する。
4. 試験開始後、解答冊子の表紙所定欄に受験番号・氏名をはっきり記入すること。表紙には、これら以外のことを書いてはならない。
5. 解答はすべて解答冊子の指定された箇所に記入すること。
6. 解答に関係のないことを書いた答案は無効にすることがある。
7. 解答冊子はどのページも切り離してはならない。
8. 問題冊子および下書き用紙は持ち帰ること。解答冊子は持ち帰ってはならない。

問 次の二つの文章を読み、以下の問いに答えなさい。なお、解答の中では、問題文 A（英語）の筆者を A、問題文 B（日本語）の筆者を B と表記すること。

- (1) 問題文 A の筆者の主な考えをまとめなさい。(400 字以内)
- (2) 問題文 B の筆者の主な考えをまとめなさい。(400 字以内)
- (3) 二つの文章をふまえて、現代社会における音声と文字の関係について、あなたの考えを述べなさい。(800 字以内)

問題文は出典のみ公開する。

問題文A

Mark Changizi, *Harnessed: How Language and Music Mimicked Nature and Transformed Ape to Man*, BenBella Books, 2011, pp.1-5, 一部改変

問題文B

河野六郎「文字の本質」（大野晋、柴田武編『岩波講座日本語8文字』岩波書店、1977年所収、pp. 4-8）、一部改変